



# 県政要望懇談会 各界 19 団体が出席

●2月14日、商工団体や、農林、医療、社会保障、教育等々、県内で活躍をしている19団体の皆さんの参加のもと、共産党県議団の県政要望懇談会が開催されました。この懇談会は例年、来年度県予算が審議される2月定例県議会の前に開催され、今年も、県への要望や提案など活発な論議がなされ、



情報の交流がなされました。

## 教職員定数充足率 98.4% 本県全国最下位

●今年も教育関係者から、本県の教職員定数充足率が

98.4% (2016年) しかなく、全国で最低の配置率であることが示されました。

定数は文科省が予算措置した先生の人数で、鳥取県 (107.1%) を最高に、36都道府県が定数以上の配置を行っていますが、高知県の 98.4% は、100% に充足していない

11 県の中でも、最下位の充足率となっています。

●教員配置数が定数に満たないという事は、子どもたちの学びを保障できていない事であり、合わせて、超過勤務時間 45 時間以上の小学校の先生 44.8%、中学校 59.3% (いずれも 2019 年県教委調べ) という教員の過重労働の原因でもあります。

県教委は定数通りの正規教員を配置すべきです。



息子・創太が出演します。ジャズのピアノソロ「J・J・SOUL」のドラム演奏、ネットのらじるらじるでもお聴きいただけます。チェックをよろしく。

●2月29日(土)  
23時〜25時放送  
いよいよ今週、NHKのFMラジオ番組「セッション2020」に、

ました。そして、缶詰を使った災害食をみんなで作り、試食をしました。その時に備える防災の知識を町内の皆さんと共有することができました。

●町内会で防災講習会を開きました。今年では止血方や毛布で担架を作る搬送方、そして避難所で履く靴を新聞紙で作ったりする「応急処置」の数々を学びました。

